

小学校3年生 外国語活動

Let's Try! 1

Unit7 「This is for you.」(全5時間)

参考資料

- ・Let's Try! 1(文部科学省)
- ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料
小学校 外国語・外国語活動 (国立教育政策研究所)



スライド作成にあたって

①【指導と評価の一体化】のための学習評価に関する参考資料(小学校社会)】(国立教育政策研究所)の第3編事例3と②副教材【Let's Try!1】(文部科学省)を基に単元プランとして構成しています。

振り返る

まとめる

情報の
収集・
精査

アウト
プット

考え
を
形成

考えを広げ深める

学習課題をつくる

教材と出会う

単元構成の特徴

本プランは、子どもが既習の知識・技能の乏しい状態からの学びである外国語活動ならではの教科・領域特性を考慮し、教材と出会う部分で十分に新出表現・語彙に慣れ親しんでから、学習課題を理解し、課題解決に向かう流れになっています。

外国語活動では、身近な事象から問いをもたせて学習課題を設定することが難しいこと、問いをもたせることよりも設定された言語活動を「やってみたい!」という学習意欲から授業が展開されることから、「(言語活動)してみよう!」の質や提示の仕方に重きを置く、Let's型で本プランを作成しました。

慣れ親しみの場面においても、「情報の収集・精査」「アウトプット」「考えを形成」の姿もありますが、課題解決のためのものでないため、位置付けを行っていません。

凡例

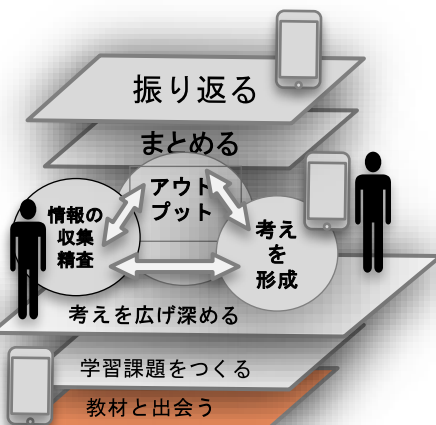
主な学習活動



具体的な
子どもの姿

目指す子どもの姿

評価の具体的な姿【資質・能力】



教材と出会う

(1時間目)

言語材料(主に語彙)の慣れ親しむ

P26・27などを活用

色 (Color) 形 (Shape)

【ポインティング・ゲーム】
 What shape is this?

 What color is this?

【Let's Play】

What shape is this?

What do you want?...♪
 A red triangle, please....♪

【Let's Chant】

This is a square.

This is a square. Blue.
 This is a blue square.

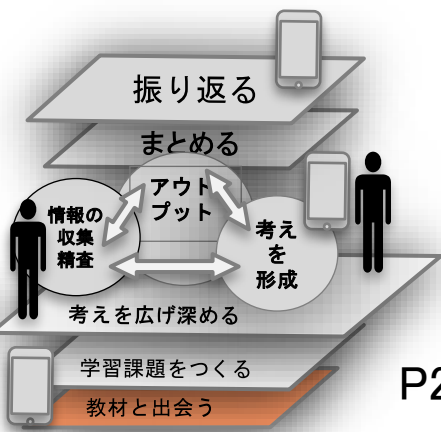
色や形の英語の意味を知り，慣れ親しむ。

教材と出会う

(2時間目)

Greeting Cardについて考える

P28などを活用 ※P26・27のアクティビティは活動にアレンジを加えながら繰り返し2・3時間目でもする。



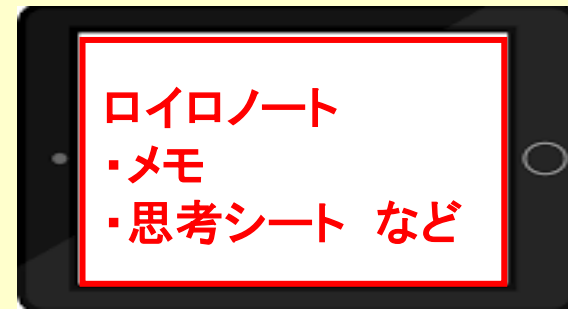
P28動画視聴【Watch and Think】



【Let's Chant】



What do you want?...♪
A red triangle, please....♪



日本との違いなどを
まとめる。

- ・日本だとバレンタインは、男の子から渡さないよね。
- ・クリスマスカードで渡したことないなあ。
- ・ありがとうカードは、日本でも学校で友だちに渡すね。

日本と外国語の文化の違いについて、気付く。

教材と出会う

(3時間目)

言語材料(主に英語表現)に慣れ親しむ

P29などを活用 ※P26・27のアクティビティは活動にアレンジを加えながら繰り返し2・3時間目でもする。

【Let's Chant】

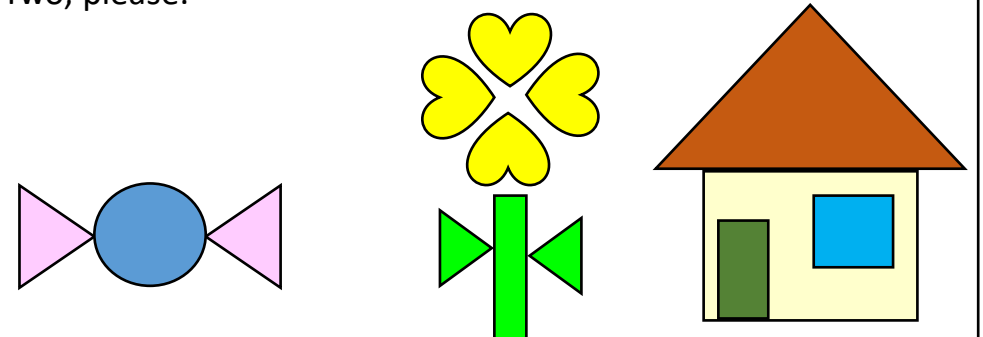
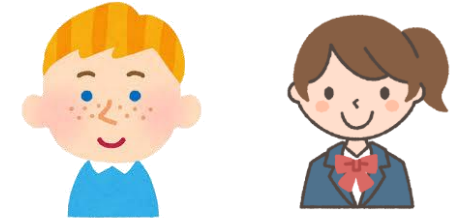
What do you want?...♪

A red triangle, please....♪

分かった！ようこさんは、
アメをつくりたいんだな。

A: What do you want, Yoko?
B: Blue circle, please.
A: How many?
B: One, please.
A: OK! What do you want?
B: Pink triangle, please.
A: How many?
B: Two, please.

P29【Let's Listen】

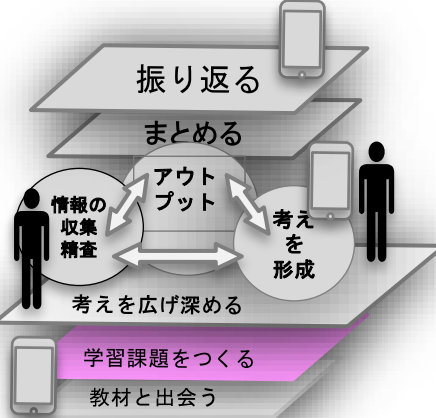


What do you want? や~, Please.などの英語表現の使い方を知り, 慣れ親しむ。

学習課題をつくる

(4時間目)

慣れ親しんだ言語材料を振り返り，中心となる言語活動を理解する



慣れ親しんだ言語材料

色・形・身の回りのもの
(語彙)

What do you want?

~, please. (英語表現)



This is for you.



P29【Activity】



どんなグリーティングカードをだれに伝えたいですか。

いつも親切にしてくれているようこさんに、「ありがとう」カードで、花のイラストを付けて、感謝の気持ちを伝えよう。



学級の友だちに感謝の気持ちを伝えるカードを作るために，相手に伝わるように工夫しながら，色や形など，身の回りの物について，欲しいものを尋ねたり，答えたりしよう！

慣れ親しんだ言語材料を確認し，言語活動への意欲を高める。

学習課題をつくる

(4時間目)

学級の友だちに感謝の気持ちを伝えるカードをつくる部品を集めるために必要な言語材料について考える

評価の規準を知る

- What do you want? ~, Please. や色や形は, 使うね。
- 伝えたいカードを作るためには, 数や大きさも必要になるね。
- 上手くいかなかったらジェスチャーも使おう。

- 新出の言語材料(語彙:色・形や身の回りのもの。英語表現: What do you want? ~, please.)を使う。【知識・技能】
- 目的(伝えたいカードをつくるため)に応じて, 既習(数や大きさなど)の言語材料を使う。【思考・判断・表現】
- 相手に配慮して, 協力したり, 工夫(ジェスチャーや表情など)したりしようとする。【主体的に学習に取り組む態度・感性・思いやり等】



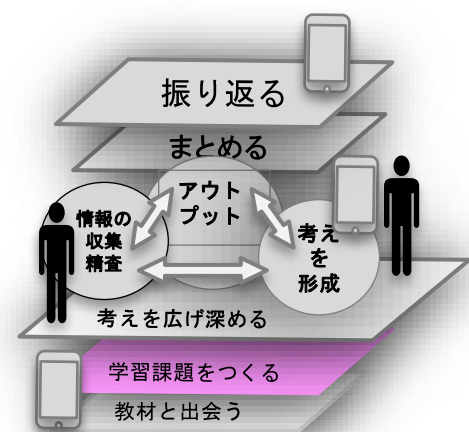
練習してみよう!

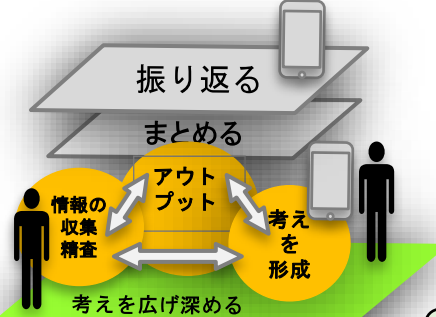


英語(必要な言語材料)を使ってやり取りの練習をする。

動画撮影機能
やり取りを動画で撮影し, 確認・修正する

カードづくりに必要な部品をWhat do you want?や~. Please.などの言語材料を使って, 尋ねたり, 答えたりしている。
【知識・技能】



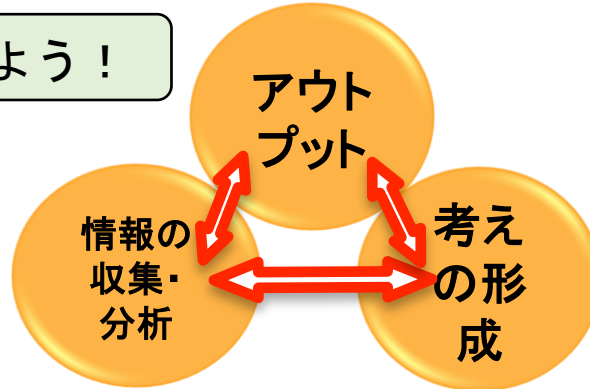


考えを広げ深める

(4時間目)

カードづくりに必要な部品についてを英語でやり取りする

練習してみよう!



Hello ! Hearts, please.
Red, please.
Small, please.
Two, please. Thank you.



動画撮影機能
やり取りを動画で撮影し、確認・修正する

英語(必要な言語材料)を使ってやり取りの練習をする。

【Activity】

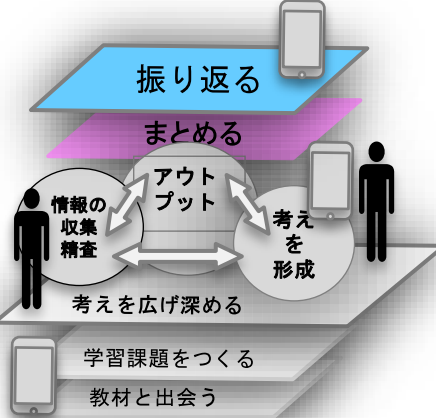


Hello ! What do you want?
What color?
What size?
How many? Here you are.

カードづくりに必要な部品を渡したり、もらったりするために、新出の言語材料 (What do you want?や～. Please.など) や既習の言語材料 (How many?や数など) を使って、やり取りしている。

【思考・判断・表現】

※相手に配慮して、ジェスチャー等をするの姿から【主体的に学習に取り組む態度】も可



まとめる・振り返る

(5時間目)

部品のやり取りをしてできたことと、感じたことなどを学習課題から振り返り、完成したカードを学級の友だち渡す

学習課題：学級の友だちに感謝の気持ちを伝えるカードをつくるために、相手に伝わるように工夫しながら、色や形など、身の回りの物について、欲しいものを尋ねたり、答えたりしよう！

部品のやり取りについての言語活動を振り返る。

やり取りしていた時、大きさを忘れたり、色を忘れたりしたけど、What color?やWhat size?と聞かれたので、それが答えられたから、欲しいも部品が手に入った。それから、なかなか伝わらない時は、ジェスチャーと一緒に言ったら分かってもらえた。



感謝のカードをやり取りする言語活動をして振り返る。

カードを渡した時、相手の人が、Thank you!と言って、すごく喜んでくれて、握手した。つくってよかったなと思った。

This is for you.



自分の伝えたいことや気持ちを工夫（ジェスチャーや表情など）して伝えようとしたり、相手の気持ちを考えて、答えようとしたりしている。
【主体的に学習に取り組む態度・感性・思いやり等】